



第33回日本道路会議
優秀賞受賞



緊急ブレーキ装置搭載締固め機械

安全性と作業性を両立させたローラです。

- 昼夜問わず、車両速度に応じて適切なブレーキタイミングを自動判定
- 湯気や土埃をできる限り対象物と見なさない技術(特許出願中)
- 締固め幅と検知幅はほぼ同じ
- 公道走行OK
- 第33回日本道路会議 優秀賞受賞

※ 本緊急ブレーキ装置は、後進時の衝突回避の支援または衝突被害の軽減を目的としていますが、あらゆる状況で衝突を回避または衝突の被害を軽減するものではありません。
裏面に記載の注意事項をよくお読みください。



特定特殊自動車
排出ガス2014年
基準適合車



超低騒音型
建設機械

NETIS

HK-180024-VE
(技術名称: 緊急ブレーキ装置)

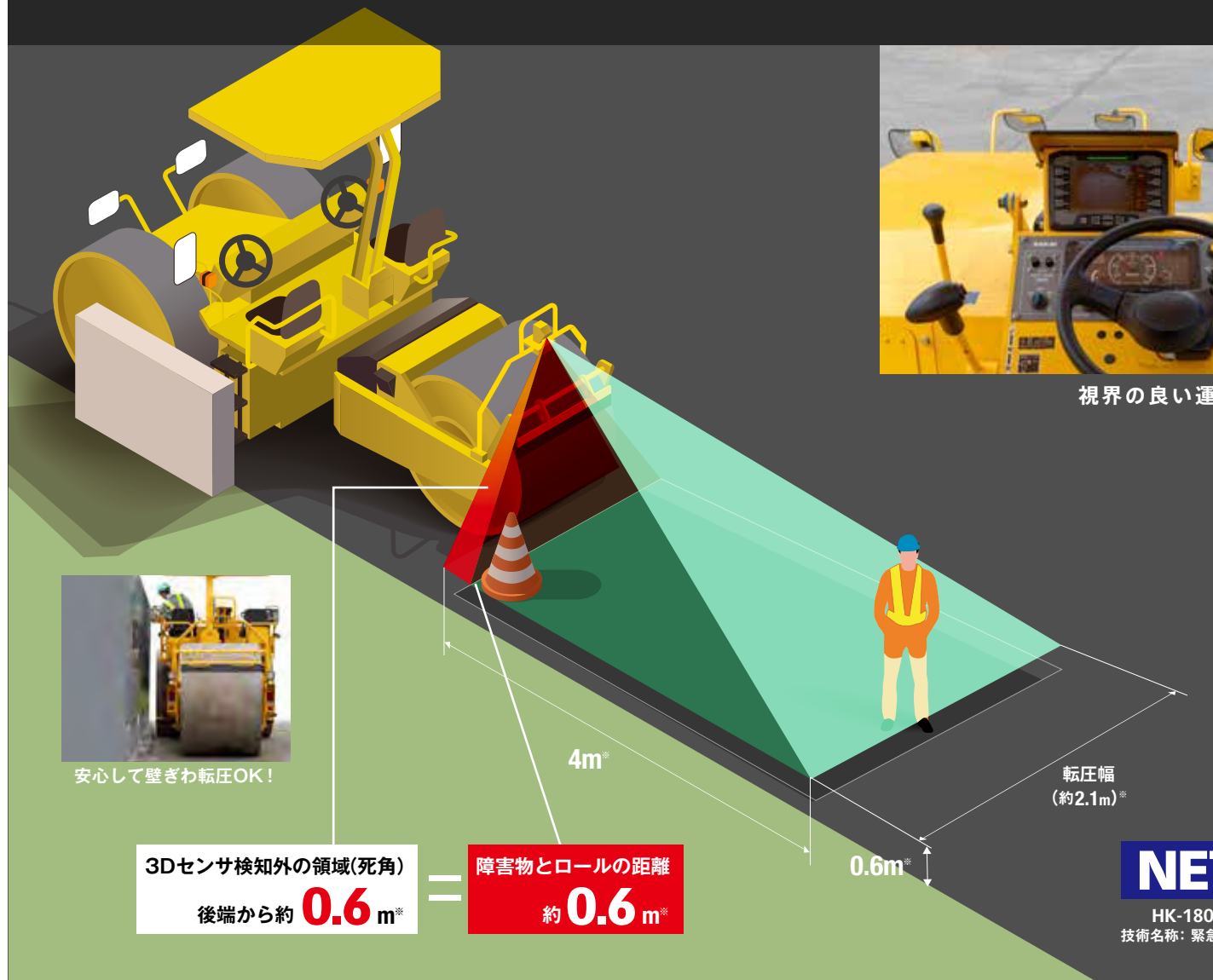


製品の詳しい情報はホームページをご覧ください。

www.sakainet.co.jp

専用動画へアクセスできます。
チャンネル内で「緊急ブレーキ」を検索してください。

ヒヤリ・ハットの見張番

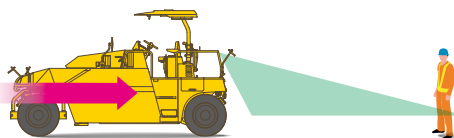


速度センサの採用

適切なブレーキ

車両速度が遅いとき

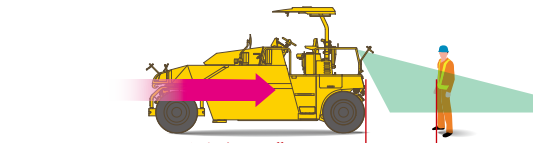
検知エリアに対象物が入ると
「危険です。ご注意ください。」
「ピッピッピ…」
とオペレータと周囲にお知らせし、対象物の近くまで近づいてから、緊急ブレーキが作動します。



危険です。
ご注意ください。

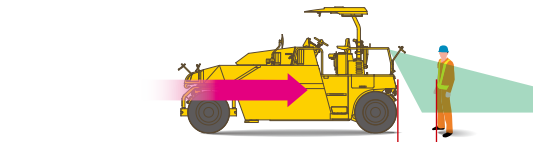


ピッピッピ…



近くでブレーキ

緊急ブレーキが作動しました。前後進レバーをニュートラルに戻して、パーキングボタンを押してください。



安全距離で停車

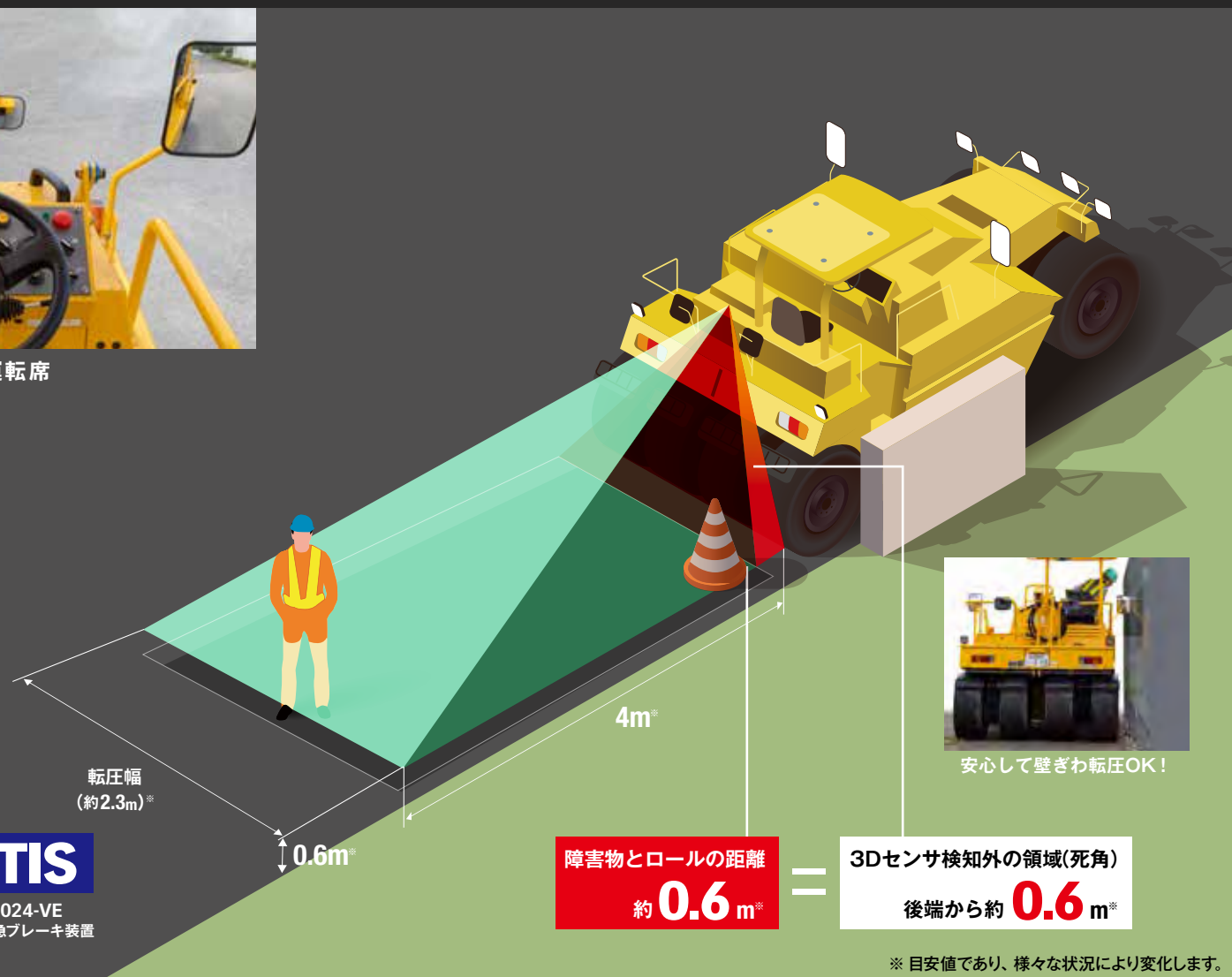
緊急ブレーキが作動しました。前後進レバーをニュートラルに戻して、パーキングボタンを押してください。

SAKAI Guardman

TZ704
R2-4



運転席



※ 目安値であり、様々な状況により変化します。

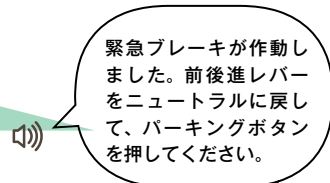
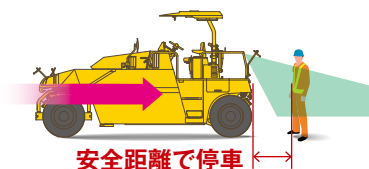
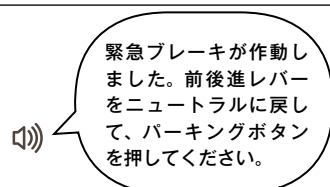
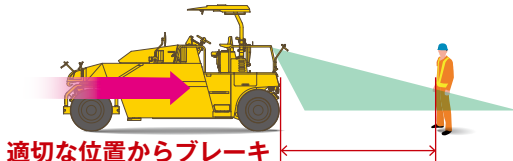
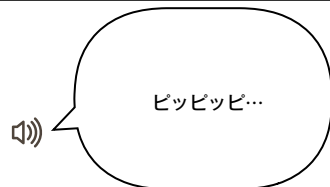
キタイミング

ディスプレイ、音声、ブザーで注意喚起

車両速度が速いとき

車両速度が速いときは、
キケンの注意喚起を飛ばしてお知らせする場合があります。

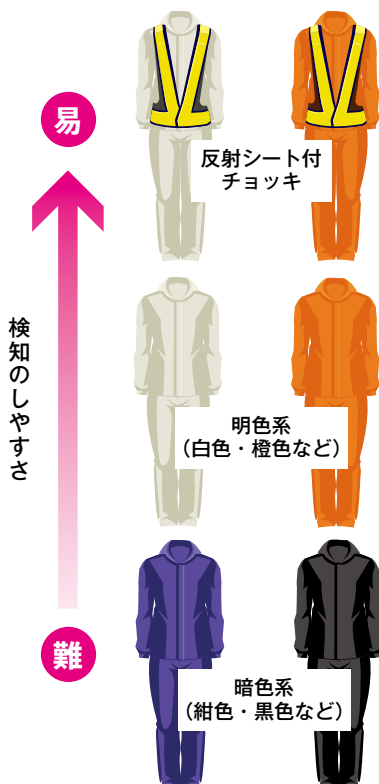
検知エリアに対象物が入ると
「ビッビッピ…」
とオペレータと周囲にお知らせし、
適切な位置から、
緊急ブレーキが作動します（速度センサで自動判定）。



Guardman TZ704 R2-4

さらなる安全性の向上

反射シート付チョッキを着用してください。



Guardmanのディスプレイ機能

- ・後方画像を常時表示
- ・後方スピーカのON/OFF
- ・緊急ブレーキ機能のON/OFF



概略仕様

			TZ704 Guardman	R2-4 Guardman
質量	機械質量	kg	9,130	9,460
性能	作業速度 (Lo/Hi)	km/h	0 ~ 12 / 0 ~ 24	0 ~ 8 / 0 ~ 16
	緊急ブレーキの作動速度範囲 (Lo/Hi)	km/h	0 ~ 12 / 0 ~ 10	0 ~ 8 / 0 ~ 8
寸法	全長	mm	4,985	5,020
	全幅	mm	2,275	2,100
	締固め幅	mm	2,275	2,100

⚠️ 注意事項

- 1) 緊急ブレーキ装置 (以下、本装置) 搭載製品のご使用前に必ず取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解し正しくお使いください。
- 2) 検知する対象物の状況、自車の状況、作業環境などによっては、本装置が正しく作動しない、または性能を十分に発揮できない場合や、衝突の危険とは関係なく作動する場合があります。
- 3) 運転者は本装置に頼った運転はせず、常に自らの責任で周囲の状況に気をつけ、安全運転をおこなってください。
- 4) 作動速度範囲外では本装置は作動しません (ディスプレイ上の "OFF" 表示と警報音でお知らせします)。
- 5) 下り坂を後進するときは、ブレーキをかけたときの制動距離が伸びますので、速度をおとし、安全運転をおこなってください。
- 6) 人・重機・壁などを対象として本装置の作動テストを行なうことはやめてください。
- 7) 不慮の事故などでセンサ類を脱着・修理する場合、ディスプレイにセンサ類の異常表示がされた場合には、必ず当社営業所にご連絡ください。
- 8) 安全性を確保するため年1回の当社または当社指定工場の点検・整備の実施をお願いします。
- 9) TZ704Guardman 本体および R2-4Guardman 本体 (本装置含む) は保安基準に適合しています。不正改造はお止めください (不正改造には厳しい罰則が科せられます)。

※ローラの作業運転には、「ローラの運転業務に関わる特別教育」の受講が義務付けられています。

※適正燃料以外の使用は、性能の著しい低下や故障の原因となります。

※本仕様は、品質向上の為、予告なく変更する場合があります。



本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜町清和ビル TEL.03-3434-3401(代)

札幌営業所 TEL 011-846-8455 広島営業所 TEL 082-227-1166
 仙台営業所 TEL 022-231-0731 福岡営業所 TEL 092-503-2971
 関東営業所 TEL 0480-52-6156 グローバルサービス部 TEL 0480-52-1111
 名古屋営業所 TEL 052-702-3141 研修センター TEL 0480-52-6964
 大阪営業所 TEL 072-654-3366

標準装備

- 運転席用ディスプレイ ●運転席用/後方用スピーカ
- 3Dセンサ ●後方カメラ

関係法規等

- 車両系建設機械構造規格
- 道路運送車両の保安基準 (大型特殊自動車)
- 低騒音型建設機械の指定に関する規定
- 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律